

浪速区まちづくりセンター からのお知らせ

“なにわ区ラボ 「U(アンダー)50」開催報告”

平成28年12月6日(火)@浪速区役所7階
今年度最後のなにわ区ラボは、PTA役員や青少年指導員を中心に地域の若手を対象にしたU(アンダー)50を開催。「タツジンに学ぼう!」と題し、浪速区で実践されている4つの事例「新しい仲間を見つける方法」「地元の人たちと一緒にできる方法」「若手が地域で活躍する方法」「地域・校区を越えた活動方法」を紹介いただきました。参加者を集める連絡の回し方や、幼稚園から始める仲間づくりなど、効果絶大の工夫の数々に、参加者は熱心にメモを取っていました。

地域活動を楽しむヒントが
いっぱいこの事例発表

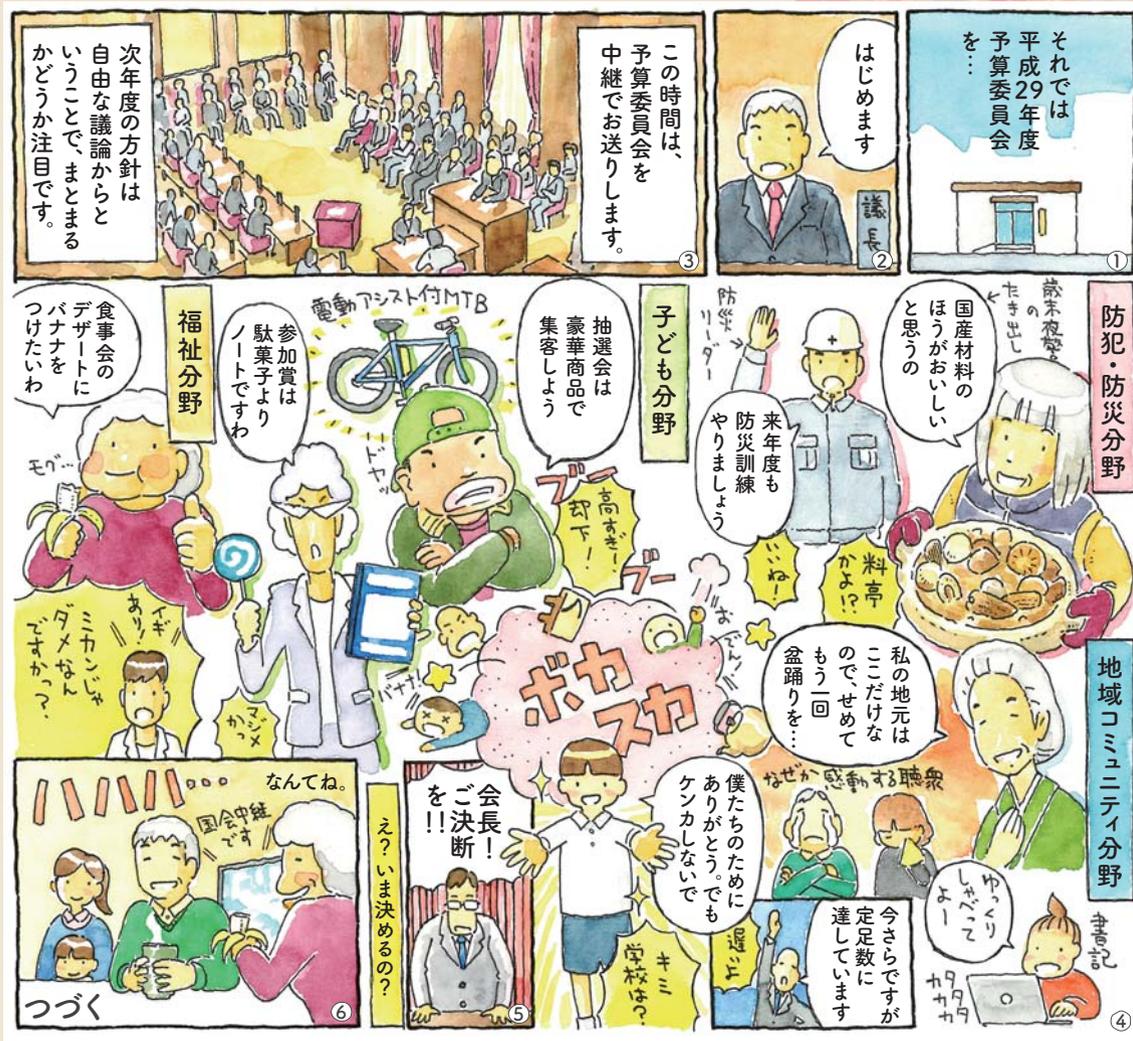


テーマ別に各「タツジン」と
さらに詳しく意見交換



地活協へのお問い合わせ

問 浪速区まちづくりセンター
☎ 06-6649-0345
【開所時間】平日9時～17時30分
(月休憩12時15分～13時、土日祝・年末年始休)
✉ mcnaniwa@gmail.com
HP <http://mcnaniwa.jimdo.com/>
f フェイスブック「なにわ区ラボ」



第10回 中継！ 予算委員会

まんが・綱本武雄



おしえて！ 地活協！

今回
ご紹介したのは

運営委員会

この時期の地活協は大忙し。2月末までに新年度の事業計画を立てなければなりません。そのためにかかれるのが運営委員会。地域振興町会やPTAなど、地活協の構成団体の代表が委員となり、それぞれの予定や経験を考慮して検討します。決定には過半数の出席が必要で、限られた予算をどう使うか、真剣な議論が重ねられます。



運営委員会で予算編成について検討している様子

地活協 Q&A

Q 活動内容はどのように決めているの？

A 既存事業は過去の実績（参加者数や予算規模）がヒントになるので決めやすいのですが、難しいのが新しい活動です。まず運営委員会にて提案し、みんなで話し合います。合意を得られればめでたく事業化となります。地活協設立後は予算配分も地域でできるようにしたので、結構新規事業が生まれています。